

8月臨時会・9月定例会
の審議結果

8月臨時会で審議した議員提出議案1件と9月定例会で審議した市長提出議案62件、議員提出議案9件の審議結果は、次のとおりです。
(○=賛成、×=反対)

自 民 党=自由民主党京都市議員団(23人) 共 産 党=日本共産党京都市議員団(20人)
公 明 党=公明党京都市議員団(11人) 民 主 党=民主・都みらい京都市議員団(10人)
無 所 属(1人)

件 名	審議結果	会 派 名				
		自 民 党	共 産 党	公 明 党	民 主 党	無 所 属
議員提出議案 (8月臨時会) ※職員の不祥事の原因究明及び再発防止策の検討のための地方自治法の規定による特別委員会の設置 ※職員の不祥事に関する調査特別委員会	可 決	○	○	○	○	○
17年度 決算	認 定	○	○	○	○	○
特別会計(地域水道、京北地域水道、特定環境保全公共下水道)		○	○	○	○	○
公営企業会計(病院事業、水道事業、公共下水道事業、高速鉄道事業)		○	○	○	○	○
公営企業会計(自動車運送事業)		○	×	○	○	○
条例制定案 (条例整備等)	可 決	○	○	○	○	○
消防組織法の一部改正に伴う関係条例整理に関する条例		○	○	○	○	○
健康保険法等の一部改正に伴う関係条例整理に関する条例、障害者自立支援法の一部施行に伴う関係条例整備に関する条例		○	×	○	○	○
条例改正案	可 決	○	○	○	○	○
知的障害者授産施設条例、重度心身障害者医療費支給条例、道路の位置の指定の基準の特例に関する条例、都市計画関係手数料条例		○	○	○	○	○
その他の議案	可 決	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更(一級河川白川改修(今出川分水路新設))、指定管理者の指定(桂産産園)、市道路線の認定、市道路線の廃止、土地改良事業の計画の概要の策定、巨椋池排水機場管理協議会規約の設定及び巨椋池排水機場管理協議会の設置の協議、訴えの提起、訴えの提起(裁判上の和解を含む)31件、控訴の提起		○	○	○	○	○
工事請負契約の締結(崇仁コミュニティセンター等新築)		○	○	○	○	×
工事請負契約の変更(一級河川七瀬川改修)		○	×	○	○	○
工事請負契約の締結(焼却灰溶融施設(仮称)新設(工場棟新築等)、焼却灰溶融施設(仮称)新設(電気設備))	撤回を承諾	-	-	-	-	-
人事委員会委員の選任	同 意	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命		○	×	○	○	○
人権擁護委員の推薦2件	可と認める	○	○	○	○	○
議員提出案	可 決 [意見書 決議 2・3番参照]	○	○	○	○	○
農業委員会委員の推薦、肝炎問題の早期全面解決とウイルス性肝炎持続感染者の早期救済を求める意見書、障害者自立支援の一層の充実を求める意見書、北朝鮮のミサイル発射及び核実験予告に断固抗議する決議、市民の信頼回復と服務規律に関する調査特別委員会の設置		○	○	○	○	○
医療制度「改革」の見直しを求める意見書		×	○	×	○	○
介護保険制度の抜本的見直しを求める意見書、槻本市長に対する辞職勧告決議	否 決	×	○	×	×	×
京都市職員の前代未聞の不祥事に関する決議		×	×	○	×	×

公営企業等決算特別委員会の審査

9月定例会では、17年度公営企業会計等決算を審議するため、9月12日に公営企業等決算特別委員会を設置し、病院、水道、下水道、自動車運送(バス)、高速鉄道(地下鉄)、地域水道などの決算を付託し、局別の質疑や市長・副市長に対する総括質疑を行うなどの審査を行い、10月6日の本会議で委員長から審査の経過と結果を報告しました。報告の後、付託決算の議決が行われ、すべて認定されました。なお、17年度公営企業会計決算に付けた意見(全文)は次のとおりです。
(○=付けた意見に対し賛成、×=付けた意見に対し反対)

〔17年度病院事業特別会計〕

1 へき地における医師確保が深刻な社会問題となっている中、平成17年度に市立京北病院において常勤の整形外科医が確保できなかったことにより、市民の医療サービス、更には病院の収益にも大きな影響が出ている。

よって、常勤の整形外科医を早急に確保するとともに、今後とも医療サービスのレベルを低下させないよう、市立京北病院のみならず京都市立病院においても常勤の医師、看護師の確保に万全を期すこと。 (全会一致)

2 京都市立病院整備基本計画に基づく、新棟整備プログラムの事業スケジュールが、取組の遅れや課題の検討協議に時間を要していることから、遅延することが明らかになった。

よって、理事者は、早期に実施方針を公表し、整備計画を実施できるよう、市民の理解を得るために最大限の努力をすべきである。

(自○、共×、公○、民○、無○)

〔17年度水道事業特別会計〕

平成18年度から平成20年度にかけて道路部分の単独取替工事を年2,000件実施するなど、鉛製給水管の解消に向けて鋭意取り組んでいるところである。しかし、平成17年度末における道路部分での残存状況が比較可能なデータによると、政令指定都市で一番多い状況である。

よって、国に対して鉛製給水管解消のための補助金創設を要望するとともに、あらゆる工夫をしてできるだけ早期に鉛製給水管の解消を進めるべきである。 (全会一致)

〔17年度自動車運送事業(バス)特別会計〕

「管理の受委託」方式は、大きな財政効果を挙げているが、安心安全対策の徹底強化を図るために、「全市バス安全運行推進会議」を充実させ、安全管理の実態の把握や事故防止に係る重点目標を明確にして取り組むこと。

(自○、共×、公○、民○、無○)

◆ 付帯決議(全文) ◆

〔指定管理者の指定(桂産産園)〕

指定管理者の目的は、民間の活力を活用することにより、市民サービスの向上と効率的な経営を図ることにある。しかし、指定管理者が委託契約締結後に、継続することが適当でなく不適格となるような事態が起こった場合、現行では地方自治法第244条の2第11項の規定と「京都市公の施設の指定管理者制度運用基本指針」に基づき、指定管理者の指定を取り消すことができるが、実際の運用においては、委託契約締結の指定管理協定書に、取消条項が明文化されていない現状にある。

よって理事者は、指定管理者との委託契約締結後に、業務に起因して逮捕者が発生したり、安全管理の欠如が明らかになるなど、当該団体に管理を継続させることが適当でない不適格な事態が起こった場合に対応できるよう、取消しができる欠格条項を指定管理協定書に明文化し、指定管理者制度の適正な運用を一層図るべきである。

(自○、共×、公○、民○、無○)

〔○=付帯決議に対し賛成
×=付帯決議に対し反対〕

(平成18年10月6日現在)

会 派 名	議員数	電話番号
自 由 民 主 党	23人	222-3718
日 本 共 産 党	20人	222-3728
公 明 党	11人	222-3732
民 主 党	10人	222-3724
無 所 属	1人	222-3739

ご連絡・お問い合わせは
市会事務局政務調査課
☎222-3697

総務大臣感謝状の贈呈
青木ヨシオ議員(自民・左京、西脇尚一議員(自民・下京)は、市会議員として35年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功績があったと認められ、10月19日に、総務大臣から感謝状が贈呈されました。

11月定例会の
会議日程(予定)

11月定例会は11月17日(金)から12月15日(金)までの予定です。

また、各会派の代表質問は11月21日(火)と22日(水)の両日、本会議場で行われる予定です。

市会ホームページでも、会議日程などを確認できます。

川中増次郎議員逝去
川中増次郎議員(65歳、自由民主党京都市議員、山科区選出、7期)は、8月30日に逝去されました。ここに哀悼の意を表します。